

劇団四季

新作ファミリーミュージカル

—こそあどの森の物語—

はじまりの樹の神話

生きるって、つながること。

原作:岡田 淳
「こそあどの森の物語
はじまりの樹の神話」
理論社刊
脚本・歌詞:南 圭一朗
演出:山下純輝
作曲:兼松 衆
音楽監督:清水恵介
振付:松島勇氣
装置・パベツデザイン:喜多川知己
照明デザイン:井上登紀子
衣裳・ヘアメイクデザイン:射場茅乃

心に届く、心が動く。劇団四季が新たに贈る壮大なファンタジー

2021年
11月7日 日 15:00開演 燕市文化会館 大ホール

想いを声にすれば、きっと伝わる、つながっていく。

新作オリジナルファミリーミュージカル『はじまりの樹の神話』の原作は、
日本児童文学界を代表する作家・岡田淳による「こそあどの森の物語」シリーズの第6巻。

初巻刊行以来、四半世紀にわたって読み継がれてきた傑作です。

引っ込み思案で自分一人の世界を楽しんでいた少年が、ある出会いを通じて、
誰かの力になることやつながりの大切さに気づいていく、心の成長の物語。

想いを声にすれば、きっと相手に届く。——人と人とのつながりが薄れてきたように感じられる今、
自分の想いを伝え、つながることの大切さが胸に迫ります。

観る人の心を温かく包み、明日を生きる力がわいてくる感動の舞台へ、ぜひ！



ものがたり



木々が生い茂る森の中。家で本を読むのが好きな少年・スキッパーは、自分一人の時間を楽しんで暮らしていました。ある夜、しっぽが光る不思議なホタルギツネに頼まれ、巨大な樹にリュウのいけにえとして縛りつけられた少女・ハンバミを助けることに。大昔から来たというハンバミは森の住人たちと楽しい日々を送りますが、ある日スキッパーに「私は村に戻らなければならない」と告げます。「過去に戻り、逃げずに戦いたい」というハンバミに対して、反対する住人たち。その時スキッパーは――。

2021年11月7日(日) 15:00開演 (14:15開場)

燕市文化会館大ホール

 燕市水道町1丁目3番28号
お問い合わせ 0256-63-7002

料金 (全て税込) 全席指定 SS席 5,500円 / S席 3,500円 (S席 高校生以下2,000円)
※「四季の会」会員はSS席前売のみ4,400円 ※学生証又は保険証の提示をお願いします。
※3歳以上有料、2歳以下入場不可

※保育ルームを設置しますので、利用を希望される方は公演の1週間前までに燕市文化会館までお申込みください。

直接購入

●燕市中央公民館(平日8:30~17:15)
土・日・祝・平日時間外のチケット受け取りは、事前連絡が必要です。
●セブンイレブン
(セブンチケット/セブンコード:090-783)

インターネット予約

SHIKI ON-LINE TICKET
(24時間受付、発売初日は10:00より)

●パソコン ●スマホ
ヨヤクシヨヨ
489444



チケット一般発売 9月7日(火)

燕市中央公民館 9:00~
セブンイレブン(セブンチケット) 10:00~

「四季の会」先行予約
8月21日(土)より

※ご予約ご購入いただいたチケットのキャンセル変更はできません。

※各販売所ごとに異なったお席を用意しております。

※車椅子席での鑑賞は、公演の1週間前までに燕市文化会館(TEL.0256-63-7002)までお申し込みください。

※前売券完売の際は、当日券の販売はございません。

新型コロナウイルス感染症対策についてご来場の皆様へのお願い

●マスクの着用をお願いします。●ソーシャルディスタンスを保つため、空席を設けた配席を行います。●発熱や咳、咽頭痛などの症状がある場合はご入場いただけません。●会場に消毒液を設置します。手指消毒のご協力をお願いします。●出演者へのプレゼントはお預かりできません。●本公演について、急遽公演の中止や詳細が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

主催=新潟県、(公財)新潟県文化振興財団、燕市、燕市教育委員会、令和3年度舞台芸術を活用した県民参加・体験拡大プロジェクト実行委員会

共催=NST新潟総合テレビ

後援=新潟県教育委員会、(一社)新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、燕商工会議所、吉田商工会、分水商工会



文化庁 令和3年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業



「四季の会」に入会しませんか? お問い合わせ TEL.0570-008-110 (ナビダイヤル)

「四季の会」にご入会いただくと、いち早くチケットがご予約いただける
先行予約など、さまざまな特典がございます。 **ご入会はこちら**

